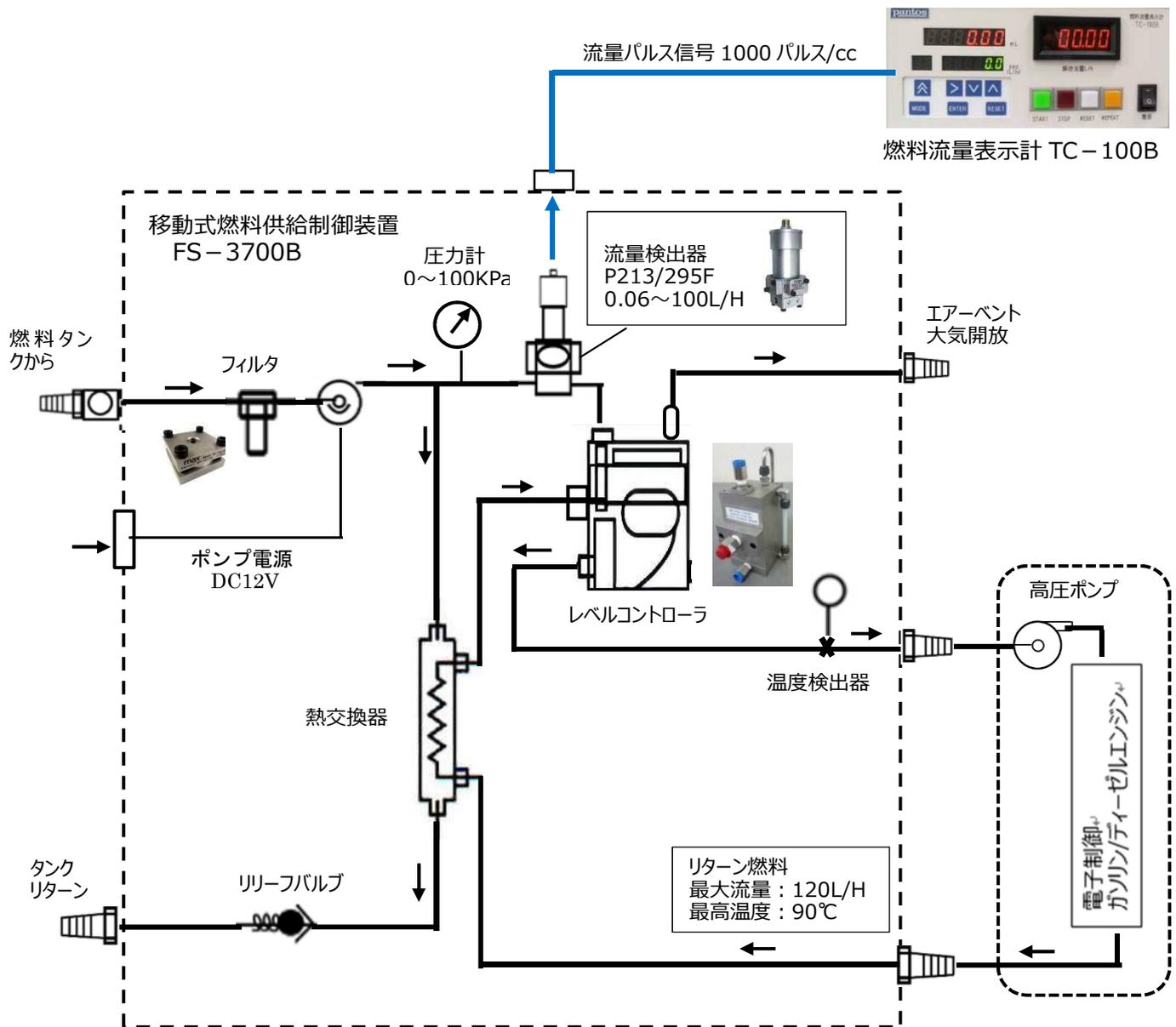


■ 燃料供給計測システム実用例(B)

燃料タンク設備がリターンライン付の場合に、電子制御コモンレール式ディーゼルエンジンの燃料消費量計測をリターン燃料処理タンク（燃料レベル制御再循環タンク）と熱交換器を使用した構成で、リターン燃料を効率よく冷却しながら 1 台の流量計で高精度な正味燃料消費流量の計測が可能なシステムです。



■ 構成要素機器

	称名	内容	備考
1	リターン燃料処理タンク	レベル制御燃料再循環タンク	米国 MAX 社製 型式 370-175 ステンレス構造
2	熱交換器	φ88×360	日阪製作所
3	流量検出器	容積式 4-ラジアルピストン式	米国 MAX 社製 P213/295F
4	燃料フィルタ	ステンレス製フィルタ 10 ミクロンエレメント	米国 MAX 社製 MODEL 381
5	圧力計	ブルドン管圧力計	供給燃料圧力表示 0~50Kpa
6	温度検出器	白金測温抵抗体 100ΩB クラス	エンジン供給燃料温度検出
7	温度調節器	燃料温度表計	燃料温度制御器 キーエンス TF4-10
8	燃料接続用入出力詮	ステンレスニップル φ9	燃料入出口供給及びバント接続
19	燃料開閉バルブ	供給燃料開/閉バルブ	レディー・スドウイングバルブ